掛巻も綾に恐き大本皇大御神又惟神真道弥広大出口国直霊主命の宇豆の大前に（斎主〇〇〇〇伊）慎しみ敬ひ恐み恐みも白さく　皇大神の広き厚き恩頼を蒙り奉りて　今夏も例のまにまに（〇〇本苑・分苑・主会）青年部は〇月〇日から〇日の間（〇〇本苑・分苑神の家と）〇〇〇〇を会場に「大本少年夏期学級」を開催し　また八月十三日から三日の間　聖地天恩郷にて開催される「第十五回大本少年祭」に参加することとなりつれば　今日の生日の足日に夏期行事の成就を乞祈奉らむと　御前に種々の多米津物を置き足らはして称言竟奉らくを平らけく安らけく聞食し相諾ひ給ひて　集える大本の少年青年らが身健康にまして　豊けく思ひ出深き成果有らしめ給ひ　身も魂も喜び勇みて安泰く平穏に尊き神の子としての活躍なさしめ給ひて　今ゆ後大本青年部は弥益に立ち栄へしめ給へ　夜の守り日の守りに守り幸はへ給へと恐み恐みも乞祈奉らくと白す